



与謝野町商工会

題字：安田商工会長書

広報誌

第32号

〒629-2312 京都府与謝郡与謝野町字四辻150
Tel.0772-43-1020 Fax.42-0737

与謝野町商工会ホームページ <http://web.yosano.or.jp/>
Eメール info@yosano.or.jp

商工会は地域の繁栄を祈り
会員企業の経営を支援します。

新年のご挨拶

与謝野町商工会 会長 安田 光孝

新年あけましておめでとうございます。

皆さま方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、最近の地域経済は、アベノミクスの効果もある中、僅かながらの明るさを感じるまでになりましたが、昨春の消費税増税や人口の減少などにより、改善が停滞しているように感じております。

このような中、昨年に全線開通した舞鶴自動車道に引き続き、京都縦貫自動車道も今春には全線開通の予定です。さらに、5年後にはオリンピックが東京で開催され、世界からの来訪者が増大することが推察されるなか、海の京都構想では、新観光圏の認定を受けることができ、当町においても「まちづくり観光」を意識した産業振興を目指すこととなります。その中では、和装文化を周知することも重要と考えており、着物の良さに触れていただきたいと思います。

一方、小規模企業振興基本法が昨年に法制化されるとともに、国の地方創生施策も併せて実施していただき、当地域が活性化し、地方の小規模事業者が元気になることを願っております。さらに、京都府におかれましては、応援隊事業をはじめとする様々な施策を展開いただいております。

当会においては、地域に根ざす経営支援機関として、さらに商工業者の良き相談

者として、各種の支援制度を効果的に活用しながら経営支援員によるコンサルティングを実施してまいります。特に、小規模事業者の経営意欲を一層高め、各種の認定取得を目指そうとされる企業を増やす取組みなど、強い企業になっていただくための事業を推進したいと思っております。

一方、地域経済団体として、地域の活性化と商工業の振興発展に努めなければなりません。地域の特色を活かしたビジネス展開など、当地域におけるビジネスの拡大を模索したいと考えております。特に、昨年よりはじめた新しい産業起し推進事業には、大きな期待をしているところです。

このような中、地域住民にとっては住みやすく、元気な企業が醸造される与謝野町を目指し、地域の方々とともに歩みたいと願っております。

このためには、関係機関との協調連携が大変重要であり、関係各位の皆さま方の格別のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

結びに、この輝かしい新年が皆さま方や地域にとりまして、幸多く、明るい良き年となりますようご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶

与謝野町長 山添 藤真

皆様、明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族おそろいでお健やかに平成27年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、町政に対しまして、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年4月に行われました与謝野町長選挙では、多くの皆様にご支持をいただき、第2代与謝野町長に就任させていただきました。就任当初の気持ちを忘れることなく、本町の風土、地域特性、伝統文化など足もとを見つめ直して発想の転換を図り、失敗を恐れず大いなるチャレンジ精神を持って町政運営に努めていく所存でございます。

さて、昨年を振り返りますと、4月には17年ぶりとなる消費税率の改正により、増税後は個人消費が低下し、国内総生産（GDP）速報値は4～6月と7～9月の2四半期連続のマイナス成長となりました。11月には安倍総理が本年10月に予定されていた消費税率10%への引き上げを先送りし、衆議院解散・総選挙に踏み切り、与党圧勝を受け、アベノミクス第2章に期待が高まる結果となりました。

また、地場産業であります織物業に目を移しますと、昨年10月1日に13年ぶりに丹後地区の絹織物業の最低工賃の引き上げの改正がなされ、織物業の活性化が期待されるところで

す。町政におきましては、第3期与謝野町産業振興会議を昨年8月に発足させ、私の重点政策である「新しい視点での産業振興策の実現」と「観光振興、交流人口事業の促進の実現」を図るべく、ものづくり分野を機軸に新たな価値を創出する「与謝野ブランド戦略」構想と、「阿蘇ベイエリアの活性化」構想の検討を進めており、町民・事業者が地域経済の活性化に

ついて実感できる施策を実施してまいりたいと考えております。

また、本年は京都府北部を全国有数の観光圏にするために組んでいる「海の京都構想」の節目としてのターゲットイヤーであります。「海の京都・与謝野町実践者会議」の皆さんと十分に連携し、京都府及び、関係する市町と共に目指す観光地域の実現に向け、調整を進めて行きたいと考えております。

このような中、与謝野町商工会におかれましては、町の総合経済団体として、商工業者の皆様の経営革新はもとより地域総合振興事業等にも積極的に取り組まれており、地域経済活性化にご尽力いただいておりますことに対しまして、心よりお礼を申し上げますとともに、産業振興会議や海の京都・与謝野町実践者会議に積極的に関わっていただき、熱心にご議論いただいておりますことに対しまして、重ねてお礼申し上げます次第でございます。

商工会におかれましても、安田会長を先頭に、より一層町内企業の振興や産業の活性化、地域循環型経済の構築に向けた取り組みを推進していただき、会員の皆様にも「与謝野町のまちづくり」に一層のご尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、与謝野町商工会の今後益々のご発展と役職員、会員並びにご家族の皆様方のご健勝、ご多幸、更にはご商売のご繁栄を心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



期待に応えられる商工会を目指して

京都府商工会連合会 会長 沖田 康彦

新年 明けましておめでとうございます。

皆様には、平成27年の初春を健やかにお迎えになられたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は、夏から秋にかけて想像を絶する集中豪雨等により、府内においても各地で大きな被害が発生しました。

被災された方々には謹んでお見舞い申し上げます。

さて、消費税の税率引き上げに伴い、駆け込み需要の反動による影響も懸念されましたが、景気は、緩やかな回復基調にあると言われてきました。しかしながら、昨年4月以降、2四半期連続でGDPがマイナス成長となったことにより、今後の景気動向を注意深く見守る必要が生じてまいりました。

さらに、為替相場に目を向けてみると、昨年の9月以降に加速した急激な円安は、経済活動にも影を落としており、小規模事業者にとって、経営環境は、依然として厳しいものと思われ

ます。そのような状況の中、昨年6月に「小規模企業振興基本法」が成立し、併せて、いわゆる「小規模支援法」の改正も行われました。これまで国は、昭和38年に制定された「中小企業基本法」に基づき、様々な中小企業施策を実施してきましたが、平成11年の同法の改正後は、「救済型」から「自立支援型」へと施策を転換。少子高齢化や大都市への人口集中などの影響もあり、小規模企業の中には、廃業に追い込まれるところもありました。

こうした背景があつての基本法の成立ですが、まさに小規模企業施策充実のスタートラインだと思っています。今後は、地域経済を根底から支えている小規模事業者

に政策が、ますます増えてくることは間違いありません。

支援法の改正を受けて、商工会には、今まで以上に小規模事業者への伴走支援による経営課題解決に向けたサポートが求められます。このため、「経営・技術強化支援事業（エキスパート派遣事業）」、「特産品等販路開拓支援事業」、「経営安定特別相談事業」をはじめ、女性部や青年部の事業も含めて、従来から取り組んでいる事業については、本年度も府内商工会等役職員が一丸となって推進してまいります。また、京都府が取り組まれている「京都づくりプロジェクト（「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」）」にも積極的に協力し、府内全域での観光・産業振興についても貢献してまいりたいと存じます。さらに、本年は、関西文化学術研究都市において、初めてのビジネスマッチング事業を展開します。この事業は、京都府内のものづくり企業と関西学研都市に立地する企業等との商談会を開催することにより、新たなビジネスの創出に資することを目的としています。

どうか、京都府をはじめ、各市町村、関係機関の皆様におかれましては、旧年にも増して一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、この一年の皆様のご健勝とますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



平成26年分
確定申告無料相談開催日のお知らせ

税理士による確定申告等の無料相談が開催されます。
お近くの相談会場にお気軽にお越しください。

相談会場	開催日	開催時間
元 気 館 (与謝野町字加悦)	2月18日(水)・19日(木)	9時30分 ～ 16時 ※12時～13時 まで相談は行って おりません。
野田川わーくばる (与謝野町字四辻)	2月16日(月)・17日(火) 3月3日(火)・4日(水)	
知 遊 館 (与謝野町字岩滝)	2月24日(火)・25日(水)	

※いずれの会場も受付時間は15時30分までです。

「新しい産業起こし推進事業」視察研修報告

与謝野町商工会では、今年度より、当町の企業のビジネスチャンスの創出に資することを目的に「新しい産業起こし推進事業」に取り組んでおり、その一環として去る11月26日(水)に、けいはんな学研都市の企業を視察して参りました。

視察先は、日本ニューロン(株)、ゼネラルプロダクション(株)、グリーンロードモーターズ(株)の3社で、特にゼネラルプロダクション社は、“中小企業の優れた技術を結集し、製造業をプロデュースする”とのコンセプトのもと、高度な生産技術を保有しつつも、単工程しか行わず受注の確保に苦慮している中小企業を登録制により取りまとめ、設計から工程管理・品質管理も含め、材料の調達から完成品の納入など、受発注から支払いまでを一貫して行うビジネスモデルを構築されており、今後、当町の企業の参画など、大いに検討して参りたいと考えています。

また、日本ニューロン社は伸縮管継手のメーカーで、社員の平均年齢が36.1才と大変若く、社員の資格取得を積極的に推進されており、また、グリーンロードモーターズ社は電気自動車のベンチャー企業で、その成長性など、両社とも大変参考になりました。



石川県
金沢市

「国の重要伝統的建造物群保存地区」視察研修を行いました。



去る、平成26年11月25日に建設業部会では、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている石川県金沢市の視察研修を行いました。国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている、金沢市の「東山ひがし」「主計町」「卯辰山麓」の3か所における修理・修景事業の取組状況について研修し、当町における「ちりめん街道」の修理・修景事業にとっても参考になる事柄が数多くありました。

また、ちりめん街道は「海の京都」構想の一環として、本年7月に観光庁の「新観光圏」に認定され、今後“住んでよし、訪れてよし”の観光地としても推進していくことから、金沢市における観光と重伝建地区との関わり等についても併せて研修でき、大変有意義な研修会になりました。

「ちりめん街道」を活用した地域活性化策のために役立てるよう今後も建設業部会として取組んでいきます。



新春 経済講演会

テーマ

取材現場から見える日本経済

企業経営の最前線で取材レポーターとして、テレビ・ラジオのコメンテーターとして活躍されている、内田裕子氏をお迎えし、不況に負けない生き残る会社の条件、お金を味方につけるハッピーマネープロジェクトについて、わかり易くお話をさせていただきます。
是非ご聴講下さい！

うちだ ゆうこ
講師 内田 裕子氏

日時：平成27年1月21日(水)

午後2時～午後3時30分

会場：与謝野町商工会 本所 大会議室
(与謝野町四辻150 野田川わーくばる横)

受講料：無 料

主催：与謝野町商工会 後援：近畿税理士会宮津支部



ルイ・ヴィトンとマクドナルドから
学んだ感動のサービス

～お客様が教えてくれたお客様が接客に求めていること～

「売れてるお店」は感動サービスを生み出す「仕組み」を持っています。また、感動のサービスだけで終わらせず、売上に転換する「仕組み」も持っています。

本セミナーでは、講師が販売員時代に、「ルイ・ヴィトン」「マクドナルド」で得た経験から、お店の売上向上に役立つ「感動サービスを売上につなげる仕組み」を解説致します。

すずき ひさえ
講師 鈴木 比砂江氏

日時：平成27年1月27日(火) 午後2時00分～4時00分

会場：与謝野町商工会 本所 大会議室(与謝野町字四辻150)

定員：50名 先着順で、定員になり次第締め切ります。

受講料：無料

申込特典：先着50名に最新書籍をプレゼント！！

申込締切：平成27年1月19日(月)

主催：与謝野町商工会・京都府商工会連合会



支所
開館日

加悦支所開館日
岩滝支所開館日

火曜日
水曜日

9時～13時
9時～13時

木曜日
金曜日

13時～17時
13時～17時

お気軽にお立ち寄り下さい